からき串木野市社協だより

編集・発行 社会福祉法人 いちき串木野市社会福祉協議会 いちき串木野市新生町 183番地 串木野高齢者福祉センター内 ☎0996-32-3183

令和4年度赤十字活動資金募集へのご協力のお礼とご報告



いちき串木野市地区活動資金 実績額4,210,000円

本年度も住民の皆様をはじめ、各自治会及び女性連のご協力をいただき、赤十字活動資金募集を実施させていただきました



ところ、総額4,210,000円となり、全額を日赤鹿児島県支部へ送金いたしました。皆様の温かいご協力に感謝申し上げます。 いちき串木野市内で火災、床上浸水等の被害を受けた世帯へ、この活動資金により備蓄している救援物資をお届けしています(R2年度7件、R1年度11件)。救援物資の備蓄のほか、国内外の災害救護活動、各種講習会の実施や看護師の養成等、数多くの人道的な活動に役立てさせていただいております。



赤十字見学者募集(日赤鹿児島県支部)

日本赤十字社は、日本赤十字社法に基づいて設置された認可法人で、国・ 地方公共団体からの財政的支援はなく、皆様からお寄せいただくご寄付のみ によって支えられています。そのご寄付がどのように使われているか見学し てみませんか?

10名以上団体様が対象です。平日9時から17時まで、見学時間は30分から受け付けます。

詳細については、下記連絡先までお気軽にご連絡ください。

日赤鹿児島県支部 ☎099-252-0600



ウクライナ ウジュホロドで衛生キットを配布する 赤十字スタッフ (C)IFRC Marco Kokik

ウクライナ人道支援救援金 506,984円 いちき串木野市地区 (R4.5.16現在)

・日本赤十字社が参画して実施する支援

・赤十字国際委員会、国際赤十字・赤新月 社連盟等への送金のほか、物資支援(医療 資機材等)、車両支援(救急車等)、人的貢 献(専門技術を持つ職員等派遣)、こころの ケア、避難民・市民の生活支援及び住居支 援、医療施設等の補修・再建等(※状況に より支援内容は変更されます)



貯金をウクライナ 救援金へ寄付(小学生)

基本理念「あなたらしく笑顔で暮らせる福祉のまちづくり」~よりそう、ささえあう、つながる~

社会福祉法人 いちき串木野市社会福祉協議会 🗗 代表(0996)32-3183

いちき串木野市ボランティアセンター/いちき串木野市共同募金委員会/日本赤十字社いちき串木野市地区/居宅介護支援事業所/デイサービス事業所/心配ごと相談所 / 串木野高齢者福祉センター/動く女性の家 ☎(0996)32-7130

【本 所】 いちき串木野市新生町183番地 串木野高齢者福祉センター内

【市来支所】 いちき串木野市湊町1丁目102番地 市来高齢者福祉センター内 ☎(0996)36-4558

【ホームページ http://www.shakyo.or.jp/hp/1743/】

【社協会員募集のお願い】

社会福祉協議会は、住民の皆様に地域福祉活動への参加、協力、支援をしていただく会員制度で 成り立っています。一般会員(一世帯200円以上)、特別会員(一団体5,000円以上)です。

8月に自治公民館宛の文書にて、お願いしております。

ご理解の上、ご加入いただき、ご支援をお願いいたします。

社協の福祉サービス事業 (令和3年度事業実施報告)

≪地域福祉活動を支援しています≫

- ○16地区社協(地区まちづくり協議会)に福祉部を設置し、ひとり暮らし高齢者等、安否確認が必要と思われ る方への見守り活動等を推進、助成。
- ○子育てサロンを行っている2団体に助成。
- ○高齢者203名に敬老祝い金を贈呈。
- ○ひとり暮らし高齢者を対象とした手作り給食会3ヶ所に助成。
- ○金婚夫妻118組に御祝状、記念品を贈呈。
- ○バス停や公園等にベンチ6基設置。
- ○生活支援コーディネーターを配置し56件の相談・調査の実施。市協議体会議への参加。
- ○高齢者元気度アップ地域活性化事業実施。(個人1986名、グループ122団体の登録)
- ○自分の判断に不安がある方等への金銭管理等の支援実施。(27名、449回)
- ○押重利文庫、学童クラブ等1ヶ所に設置。
- ○つどいの場等へぐりんぐりん号(移動販売車)運行実施。(13カ所 延べ利用者数1.022人)
- ○公民館へ自動手指消毒器の設置(76台)、手すり等設置・備品購入の助成(7件)。



福祉体験教室 ~羽島中学校~



ぐりんぐりん号(移動販売車) ~内門公民館~



食の支援事業 ~民生委員による食料仕分けの様子

≪ボランティア事業を推進しています≫

(ボランティアセンター設置運営)

- ○ボランティア登録 個人45名、グループ43団体6935名 ボランティア相談245件・斡旋215件
- ○市内公立小中学校全校をボランティア育成事業協力校に指定し福祉教育、ボランティア活動への取り組みを 実施。
- ○小学生ボランティア体験教室・中学生福祉体験教室出前講座開催
- ○高校生ワークキャンプ【宿泊介護体験】(3年度中止)

≪在宅介護等サービスを行っています≫

- ○デイサービス事業(通所介護・介護予防日常生活支援総合事業) ○居宅介護支援事業 ケアプラン作成
- ○訪問給食サービス事業 虚弱な高齢者等に昼食と夕食を配食し安否確認の実施。年間実利用者数94名

≪低所得者等への資金の貸付を行っています≫

○小口資金貸付(限度額5万円)0件 ○生活福祉資金の貸付140件

※3月末現在の貸付件数

≪心配ごと相談事業(無料)を行っています≫

○一般相談・専門相談(弁護士・司法書士・社会保険労務士・税理士)130件

≪その他の事業≫

○介護用ベッド・車いすの無償貸与 ○法外援護事業 ○一括指定管理(串木野・市来高齢者福祉センター・ 働く女性の家) ○共同募金運動 ○赤十字会員増強運動 災害援助 ○かごしま思いやりネットワーク事業 ○食の支援事業 ○総合相談(よろず相談等)8件

令和3年度 資金収支計算書 (令和4年3月31日現在)

【収入】

(単位:円)

【支出】

(単位:四)

	(+ 111.1.						
勘定科目	決算額						
経常活動による収入	144,596,455						
会費収入	1,993,400						
寄付金収入	3,403,000						
経常経費補助金収入	22,607,016						
受託金収入	45,154,841						
貸付事業等収入	86,000						
介護保険事業収入	69,005,485						
受取利息配当金収入	57,613						
その他の収入	2,289,100						
施設整備等による収入	3,600,000						
その他の活動による収入	36,801,977						
積立資産取崩収入	27,905,324						
サービス区分間繰入金収入	1,789,093						
その他の活動による収入	7,107,560						
前期末支払資金残高(前年度繰越金)	18,568,449						
収入合計	203,566,881						

ХШ	(単位・円
勘定科目	決算額
経常活動による支出	142,929,541
人件費支出	92,410,727
事業費支出	46,261,441
事務費支出	1,697,342
利用者負担軽減額	25,878
貸付事業支出	0
助成金支出	2,453,293
その他の支出	80,860
施設整備等による支出	3,927,300
固定資産取得支出	3,913,420
その他の施設整備等による支出	13,880
その他の活動による支出	23,917,413
積立資産支出	20,000,000
サービス区分間繰入金支出	1,789,093
その他の活動による支出	2,128,320
支出合計	170,774,254

収入合計	203,566,881
支出合計	170,774,254
当期末支払資金残高	32,792,627

令和3年度 貸借対照表 (令和4年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部		負債の部							
勘定科目	3年度末	勘定科目	3年度末						
流動資産	40,830,781	流動負債	11,184,139						
現金・預金	28,949,974	事業未払金	6,811,615						
事業未収金	11,855,939	その他の未払金	532,080						
未収金	0	預り金	18,973						
立替金	24,868	職員預り金	675,486						
		賞与引当金	3,145,985						
	L Elektricht	固定負債	25,749,040						
固定資産	222,088,316	負債の部合計	36,933,179						
基本財産	2,000,000	純資産の部	一片 (正位章集)						
その他の固定資産	220,088,316	基本金(一号基本金)	500,000						
建物	3	森福祉基金	28,800,000						
車両運搬具	5,190,572	国庫補助金特別積立金	5,124,132						
器具及び備品	2,788,601	その他の積立金	162,330,968						
ソフトウエア	2	次期繰越活動增減差額	29,230,818						
森福祉基金(国債)	0	pro To the Share County of the							
生活援護資金貸付金	32,000		H RAF SING						
積立資産	191,155,628		TO a Train little						
退職手当積立基金預け金	20,921,510	E R MEDIEUS A	B R FANT BOM						
e Braker Braker ber	m fumpi di le 196	純資産の部合計	225,985,918						
資産の部の合計	262,919,097	負債及び純資産の合計	262,919,097						

[※]令和3年度いちき串木野市社会福祉協議会事業報告書、計算関係書類及び財産目録は、高齢者福祉センターにおいて閲覧することができます。

生活支援の輪を広げていきましょう!

お困りの高齢者等に対して、買い物、ゴミ出し、移動支援や話し相手等の生活支援を行う「困りごと支え隊」が令和元年11月から羽島、野平の両地区で活動しています。

羽島で3グループ、野平で1グループがそれぞれに、お困りの高齢者に 対して生活支援を提供しています。

地域の繋がりや助け合いの精神といった**互助の文化が両地区とも根付いて**おり、高齢者の方々からは、「いつもありがたい」「話ができることが嬉しい」といった喜びの声、「困りごと支え隊」の方々からは、「助けた人にありがとうと言われると嬉しい」「いつも私たちの支援を待ってくれているのでやりがいを感じる」といった声が社協に寄せられています。

このような活動を促進するため、6月17日に**地域包括支援センター主催で「生活支援ボランティア養成講座(介護人材確保ポイント事業説明会)**※」が開催されました。



移動支援



ゴミ出し支援

※<u>介護予防の推進と生活支援の体制作りを目的</u>に、支援者が困っている方へ生活支援をすることに対してポイント付与(地域商品券に交換)をするという取り組み。

詳細は地域包括支援センターへ ☎:0996-33-5644

43名の方々が受講されており、社会福祉協議会からも事業主旨の説明 等のため参加しました。

高齢化がますます進行する今日、在宅生活の支援を家族だけでなく、必要に応じて地域で対応していくことが本市のみならず国としての課題でもあります。

社会福祉協議会では市と共に生活支援の取組を推進することで、高齢者等のみなさまが暮らしやすい地域を目指していきます。



養成講座

善意に感謝します

次の方々から社会福祉協議会にご寄付をいただきました。ありがとうございます。この寄付は、地域福祉活動やボランティア活動の支援など、身近な福祉のために有意義に使わせていただいています。ご支援をよろしくお願いいたします。 ※届け出人が同意した方だけ掲載してあります。

【一般寄付金】 令和4年2月26日~令和4年6月25日受付分(敬称略)

寄付者名
NPO法人そよ風 吉永洋祐
市来囲碁クラブ 代表者 江平睦男

【香典返し寄付金】 令和4年2月26日~令和4年6月25日受付分(敬称略)

寄付者名			故人			*	住所等			寄付者名				故人					住所等					
平	石	-	_	清	平	石	쿳	・ル	111	浜		西	内	堀	ま	ゅ	み	内	堀	米	造	大		薗
山	西	惠	美	子	彐	西		醇	治	袴		田	池	之	上	Œ	明	池	之 上	: ス	111	鏑		楠
八	牟祁	# !	チ	子	八	牟	禮	増	郎	石	Ш	臣	괵		夷		斉	上	夷	久 美	子	平		江
富	田	5	定	子	岡	下	フ	=======================================	ェ	照	島	下	植	屋		充	倫	植	屋	清	孝	袴		田
瀬	戸山	l 美	€代	子	펀			清	美	浦		和	竹	中		良	明	竹	中	タ	ヱ	新	生	町
出	П	セ	ツ	子	丑	П		民	夫	橋	1		久	留	Ξ	IJ	子	久	留	純	男	陣	ケ	迫
岩	下	J	順	_	岩	下		۲	デ	新	生	町	汾	陽		道	子	汾	陽	_	夫	平		江
大	里	ı	兑	子	大	里		=	ネ	御	倉	町	横	山		壽	子	横	山	久	義	恵	比	須
上	迫	田		仁	ᅬ	迫	Ħ	3	格	別		府	下	夷		美	高	下	夷		恵	袴		田
甲	斐	j	武	利	甲	斐		数	江	元		町	永	里	喜	和	子	永	里	久	美	東	塩	田
古	Ш	ź	智	代	七	Ш	喜	_	郎	住	吉	町	铟	/	園		隆	西	ノ園	マュ	III	平	ノ木	場
中	間	Ī	和	浩	中	間	۲		ヱ	毌		原	米	丸		博	暁	米	丸	友	芳	旭		町
内	堀	ま	ゅ	み	内	堀		米	造	大		薗	濱	田		悦	子	満	留	節	子	野		元
池	之	上	正	明	池	之	上	ス	11	鏑		楠	田	﨑		ツ	ル	田	﨑	_	男	﨑		野